【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の２第１項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年11月27日
【事業年度】	第24期（自　2021年９月１日　至　2022年８月31日）
【会社名】	株式会社鉄人化ホールディングス （旧会社名　株式会社鉄人化計画）
【英訳名】	TETSUJIN Holdings,Inc. （旧英訳名　TETSUJIN Inc.）
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　根来　拓也
【本店の所在の場所】	東京都目黒区碑文谷五丁目15番１号
【電話番号】	03(3793)5111(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役　管理本部長　浦野　敏男
【最寄りの連絡場所】	東京都目黒区碑文谷五丁目15番１号
【電話番号】	03(3793)5117
【事務連絡者氏名】	常務取締役　管理本部長　浦野　敏男
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町２番１号)

１ 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年11月29日に提出いたしました第24期（自　2021年９月１日　至　2022年８月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

２ 【訂正事項】

第一部　企業情報
　第５　経理の状況
　　１　連結財務諸表等
　　(1) 連結財務諸表
　　注記事項
　　（リース取引関係）

３ 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第５【経理の状況】

１【連結財務諸表等】

（１）【連結財務諸表】

【注記事項】
（リース取引関係）

（訂正前）

１．ファイナンス・リース取引(借主側)
所有権移転外ファイナンス・リース取引
① リース資産の内容
有形固定資産
主として、カラオケルーム運営事業及び飲食事業における店舗設備（工具、器具及び備品）であります。
② リース資産の減価償却の方法
連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項「４．会計方針に関する事項（2）重要な減価償却資産の減価償却の方法」に記載のとおりであります。

（訂正後）

１．ファイナンス・リース取引(借主側)
所有権移転外ファイナンス・リース取引
① リース資産の内容
有形固定資産
主として、カラオケルーム運営事業及び飲食事業における店舗設備（工具、器具及び備品）であります。
② リース資産の減価償却の方法
連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項「４．会計方針に関する事項（2）重要な減価償却資産の減価償却の方法」に記載のとおりであります。

２．オペレーティング・リース取引
（借主側）
オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年８月31日)	当連結会計年度 (2022年８月31日)
１年内	60,383	50,810
１年超	268,486	33,194
計	328,869	84,004

（注）中途解約不能な不動産賃貸借契約における契約期間内の地代家賃を記載しております。